

平成29年度～令和元年度
千葉県青少年赤十字研究推進校

船橋市立坪井中学校 公開研究

坪井中学校 の概要

学級数 18学級
生徒数 617人

学校教育目標

豊かな心を持ち、
たくましく生きる
生徒の育成



研究主題

赤十字の活動資源を効果的に活用して
学校教育の活性化を図る方策の研究

～道徳の時間・総合的な学習の時間・特別活動を中心にして～

赤十字の誕生

- ・ヨーロッパが戦地になった
第一次世界大戦がきっかけとなり
1863年に発足
- ・創設者 アンリー・デュナン →



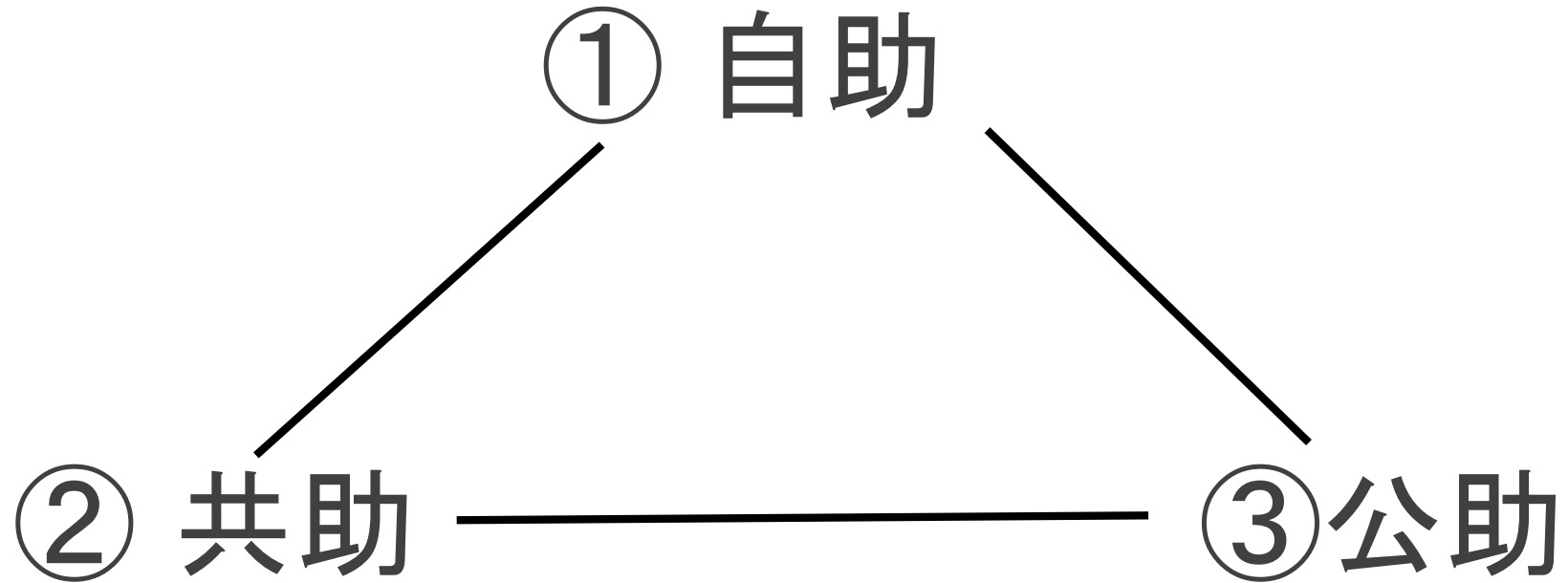
JRC=青少年赤十字

J	Junior	青少年
R	Red	赤
C	Cross	十字

JRCの3つの態度目標

- ① 気づき
- ② 考え
- ③ 実行する

3つの「助」



活動実践例

リーダーシップトレーニングセンター



リーダーシップトレーニングセンター

テーマ:

防災意識と、その中で「気づき・考える」態度の育成

内容:

アイスブレイク、JRCの歴史学習、防災学習、
救急法、まとめ発表

葛南地区 リーダーシップトレーニング・センター 日程

時間	内容
9:00	集合 ○受付
9:15	開会式 ○JRCの歌 ○JRCの宣言 ○日程の説明 ○諸注意 ○スタッフ紹介
9:30	班別ミーティング ○アイスブレイク ○グループワーク 赤十字の活動について ○歴史的な経緯 ○精神・行動目標 ○現代の活動
10:20	休憩
10:30	防災について① ○みんなで分け合おう ○「自分だったら」 ※ 途中、休憩10分程度
12:30	昼食 ⇒ お弁当は、セルフサービスです。片付けもしっかりとしてね。
13:15	救急法 ⇒ いろいろな応急手当を学ぼう ※ 途中、休憩10分程度
14:20	休憩
14:30	まとめ ○発表するテーマを分かりやすく、明確に設定しよう。 ⇒ 本日 参加したことを通して、「気づき・考える」から「実行する」へ ○発表の内容確認（まとめ） ⇒ 班の代表または個人で発表します。 ※ 途中、休憩10分程度
15:55	閉会式 ○トレセン長の講評 ○今後の行事について連絡 ○注意することについて
16:10	解散

守って欲しいこと

- 連絡について
皆さんに連絡することは掲示板に貼り出します。
こまめに確認をしてください。
- 基本的に、セルフサービスです。
(1) 飲み物は自由に飲んでください。
(2) 昼食（お弁当）は各自で運んだり、片づけてください。
(3) 筆記用具は必要に応じて使用してください。
⇒ 発表用の模造紙 マジック その他
- 指定された場所以外は入らないでください。
生徒の私物や学校の用具等を勝手に使用しないでください。
(1) 更衣室
② 図書室のとなり（2年5組の教室（女子））
(2) トイレ（特別棟2階）
案内（矢印）に従って行ってください。
(3) その他
具合が悪くなったら、近くにいる先生に相談してください。

アイスブレイク



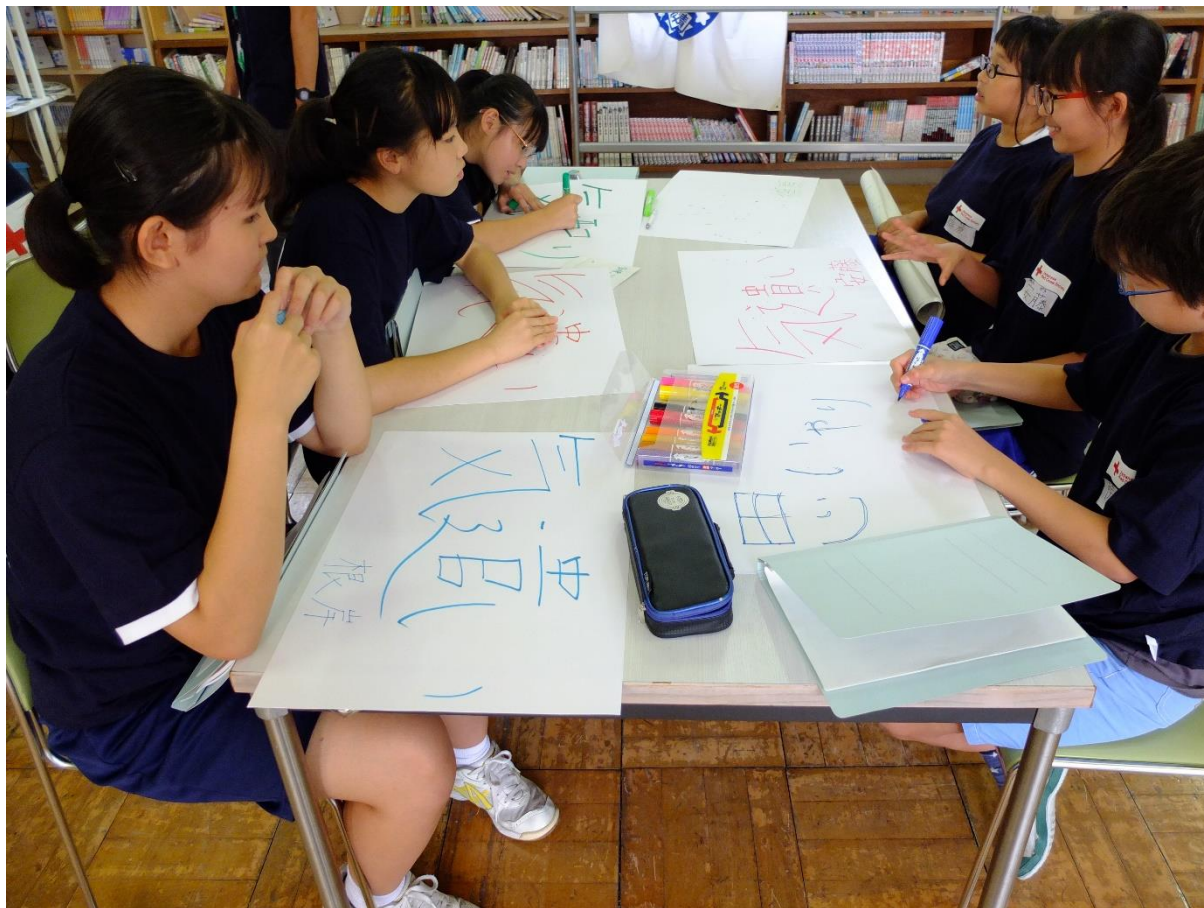
防災学習



救急法



まとめ発表



本校での取り組み

道徳の実践について

1学年 「桜に集う人の思い」

指導内容：D(20)自然愛護

2学年 「震災の中で」

指導内容：C(13)勤労

3学年 「一冊の漫画雑誌」

指導内容：B(6)思いやり, 感謝

資料 「新しい道徳1・2・3」 東京書籍

総合的な学習の時間の実践について

1学年 「みんなでわけよう」

「自分だったらどうする」

2学年 「防災倉庫に関する学習」

3学年 「避難所運営ゲーム」

みんなであげよう（1年）

目標：

それぞれが持っている情報に基づき、食料を分担する活動（被災時の模擬体験、避難所を想定）を通して、いろいろな立場に立って考える力を身につける。

準備物：

食料イラスト、家族構成カード、食料カード

家族構成

① あなたは、6歳の弟を連れていきます。弟は、あなたと一緒にこの避難所まで逃げてきました。

家族構成

② あなたは、一人でこの避難所に逃げてきました。

家族構成

③ あなたは、けがをした両親と一緒に避難所に来ました。

家族構成

④ あなたは、2人の妹を連れて避難所に来ました。4歳と6歳の妹です。

家族構成

⑤ あなたは、あなたの祖母一人を連れて、この避難所に逃げてきました。

みんなでわけよう（1年）

○生徒の感想

- 全員が意見をしっかりと言い、相手の意見を尊重し合い、協力することが大事だと思った。
- 自分一人だとできないことも、みんなで話し合うと解決したりして、話し合いは大切なことが分かった。

自分だったらどうする（1年）

目標：

災害によって起きる様々な問題について、異なる意見を知り、自分の考えを広げる。

自分だったらどうする（1年）

テーマ① 避難所生活

テーマ② 記念写真



自分だったらどうする（1年）

○生徒の感想

- 答えや意見がたくさんあり、人の意見に耳を傾けることも大切だと思った。
- 自分が得する、得しないも大事だが、周りの人を思いやることができれば一番良いと気づいた。

防災倉庫学習（2年）

目標:

防災倉庫の意義と内容を知り、避難時に地域の一員として行動できるようにする。

防災倉庫学習（2年）

体験学習

講師:船橋市役所危機管理課職員の方

パーテーション

組み立て式トイレ

ガスボンベ式照明

折りたたみ式リアカー

車いすへの取り付け式レバー

防災倉庫学習（2年）



防災倉庫学習（2年）

○生徒の感想

- 学校に防災倉庫があるということを初めて知った。
- どんなときでも逃げたり命を守るために万全の準備をしていきたい。
- 熊本地震の際に中学生の手伝いが大きな力になったということを知り、自分も何かあったときに協力したいと思った。

避難所運営ゲーム（3年）

目標①

多様な事情を抱えた人々がいることを改めて認識し、適切な配慮について考える。

目標②

避難所運営の疑似体験を通して、社会の一員としての自身の役割について考える。

避難所運営ゲームHUG(ハグ)

H: hinanjyo 避難所
U: unei 運営
G: game ゲーム

避難者を優しく受け入れる
→「抱きしめる」

制作：静岡県危機管理課

避難者カード

<p>82 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【男51歳】全壊</p> <p>父、世帯主、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>	<p>83 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【男76歳】全壊</p> <p>父、世帯主、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>	<p>84 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【女49歳】全壊</p> <p>父、世帯主、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>
--	---	--

イベントカード

75.0

災害対策本部ですが、炊き出し用の鍋、釜、食器などが21時に到着します。炊き出し場を決めておいてください。

災害対策本部からの連絡事項、避難者からの質問や要望などがあるので、それに対応する

避難所運営ゲーム（3年）



避難所運営ゲーム（3年）

○生徒の感想

- ・人の置かれている状況によって部屋を分けたりするのが大変だった。
- ・一人ひとりの避難者の状態に気づき、それに対応するのが大切だと思った。
- ・学校にどのようなものがどれくらいどこにあるのか把握することが必要だと思った。

特別活動における実践について

1. 新入生オリエンテーション

2. 募金活動

3. リサイクル活動

4. 美化活動

5. リーダーシップトレーニングセンター

生徒会が行う活動

委員会の活動

成果

- 1 生徒の変容(研究仮説の観点から)
- 2 教員の視点の変化
- 3 外部機関との連携

課題

- 1 今後どのように生かしていくか
- 2 地域との交流
- 3 各教科とJRCを関連させること

◎1年生の時から防災学習に取り組んできましたが、今後に生かしていきたいことなど、「防災」についてあなたの考えを書きましょう。

1年～3年の活動がレベルアップしてきた今回は少し難しいかも。今回取り組んだ避難所運営の仕事は、自分が将来やるかはまだ全く分かりませんが、もしやるのであればいい時が来たら、積極的にやっていたらと思います。

その時の状況や避難せざる人数などによって、いろいろ決めなければいけないとは変わってくるので、臨機応変に対応できるようにしたいと思います。

自分が避難する側になった時、どのように動いているのだろうかという余裕も余裕も持てたいから見たいと思います。

ご清聴ありがとうございました！